

栃木中央地域会議だより

第18号 令和6年7月発行

日光例幣使街道の案内看板を再整備しました

日光例幣使街道の歴史的価値を広く周知し、市民や観光客からの認知度を向上させることを目的に、日光例幣使街道沿いの案内看板等の整備（新設、修繕等）を行いました。【本事業は、栃木中央地域会議の地域予算提案事業で実施しました】

日光例幣使街道は市内の複数の地域を縦断しているため、他の地域とも連携しながら、栃木市全域で認知度向上に努め、地域資源として活用できる環境を整備してまいります。



新たに2ヶ所に案内看板を設置したほか、既設の案内看板を修繕しました。



蔵の街大通り沿いのキュービクルカバーと街路灯に案内表示をつけました。

地域会議での検討状況

現在のところ、地域予算で次の3つの事業（案）を協議・検討しています。9月を目途に実施する事業を決定し、地域予算提案事業として提案する予定です。

◎蔵の街大通り“花”やか事業

蔵の街大通り（栃木駅北口～室町交差点付近）の植栽の整備を行い、観光客や地元住民の満足度の向上、中心市街地の賑わいの創出や地域の活性化を図ります。

◎中央地域の魅力向上事業

蔵の街大通りへのベンチの設置や栃木市散策ガイドアプリ「蔵ミューゼ」の機能充実を行うことで、「蔵の街とちぎ」の魅力向上を図ります。

◎栃木のまちマップ作成事業

栃木のまちづくりの原点である栃木町や栃木城址の歴史や文化的価値等についての現地学習講座やマップ（パンフレット）の作成により、認知度向上を図ります。

※今後の検討状況により、事業内容が変更になる場合があります。

栃木中央実働組織「うずま協力隊」 News

自治会と連携した連続防災講座を行いました！

中央地域の自治会役員の方にご参加いただき、“中央地域連続防災講座”（主催：うずま協力隊）を開催しました。

講座は全4回開催し、地震や水害等、様々な災害への備えや地域での助け合いについての講話を聞いたあと、グループに分かれて各自治会での取組や意見・感想を共有し、自治会の方とうずま協力隊のメンバーが意見交換を行いました。

今後もこうした活動を通して地域の方と交流し共に学び合うことで、災害時に助け合うことができる住民同士のより良い関係性を構築できればと思っています。

今後のうずま協力隊の活動にもぜひご注目ください！



※うずま協力隊は、「みんなの笑顔があふれる地域に」をモットーに、防災をテーマに活動しています。一緒に地域を盛り上げてくれる仲間を随時募集していますので、ご興味のある方は、お気軽に下記まちづくりセンターへお問い合わせください。



Instagramで活動の様子を公開中です！
フォローをお願いします！

◆地域会議の情報は、栃木市公式 HP で
ご覧いただけます。
URL： <https://www.city.tochigi.lg.jp/site/chiiki/>

栃木中央地域会議だより（第18号） 令和6年7月19日発行
〒328-0016 栃木市入舟町6番8号
栃木中央地域まちづくりセンター（地域振興部地域政策課）
（電話）0282-24-0352 （E-mail） tochigi-k@city.tochigi.lg.jp